

## 【日々の授業】

毎日の授業は、  
教師と生徒の真剣勝負。

日々の授業こそ、攻玉社がもっとも大切に考えること。  
将来の希望大学進学へつながる道は、  
毎日の授業から始まります。  
高度な学習内容をよりわかりやすく、より親身に。  
私たちは、そんな授業を心がけています。



## 学習意欲を高める独自のクラス編成

## 一般学級（1年～4年）

一般学級は入学時から2学年までは5クラス(均等)の編成となります。  
3学年は選抜学級が1クラス出来るため、一般学級は4クラス編成となります。  
さらに4学年は国際学級の生徒も混ざり5クラス編成となります。  
なお、一般学級では学年ごとにクラス替えが行われます。

## 選抜学級（3年・4年）

学力の高い生徒のために、3学年と4学年で選抜学級を1クラス設けています。  
3学年の選抜学級は、2学年末の成績により一般学級の中から選抜します(国際学級の生徒が移籍する場合もあります)。  
4学年の選抜学級は、一般学級と国際学級を含めた全生徒の中から選抜した生徒でのクラス編成となります。

## 少人数クラス編成（5年・6年）

ステージ3の5、6学年では少人数クラスが編成されます。希望する進学先が文系か理系か、また国公立大学か私立大学かによってクラスを分け、生徒個々の進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。  
文I(3クラス)・理I(2クラス)は私立大学志望者の多いクラス、文II(1クラス)・理II(2クラス)は国公立大学志望者の多いクラスです。  
※年度によってクラス数を変更する場合があります。



## 日々の授業を最重視

## 生徒の声を聞く

最も大切なのは毎日の授業です。本校では教員が担当クラスで「授業充実のための調査票」を配布して、生徒から授業についての意見を聞き、授業の改善に役立てています。



授業充実のための調査票		氏 名		学 年	
【1】自己評価（授業評価について）					
満足	やや満足	やや不満	不満	その他	理由
1	2	3	4	5	
【2】授業について					
満足	やや満足	やや不満	不満	その他	理由
1	2	3	4	5	
【3】授業への希望					

## 土曜日の午前中にも授業

日常の学習習慣を身につけて学力増強をはかる観点から、土曜日は全学年で午前中に授業を実施しています。部活動の時間を確保するためにも、週休2日にはしていません。

## 多彩な選択講座

3年生を対象として、水曜日に「選択講座」を実施しています。この講座は、教科・科目ごとの授業で習得した知識を総合的に活用することを目的としており、レポートや小テスト等により評価します。また、講座内容は多岐にわたり、一人一人の生徒が興味・関心に応じて選択できるようになっています。

## 授業前は黙想を实践



「日々の授業こそ最も大切」と考える本校では、各授業の開始時に黙想を実施しています。これにより、気持ちを切り換え精神を集中させていきます。



## 放課後の自習

3号館に設置されている自習室には70名分の個別ブースが用意されており、図書室とともに放課後などの自学自習に、自由に利用できます。



## 補習で万全のフォロー

## 補習授業（1～4年生）

定期試験の成績に基づいて、国語・数学・英語の3教科における努力不足の生徒を指名し、放課後に週1回、各科目の補習を実施しています。高等学校では必要に応じて社会や理科の補習を行う場合もあります。

## 夏期特別補習授業（1～2年生）

夏期休暇中(8月下旬の5日間)に、国語・数学・英語について、努力不足の生徒を指名し、補習を実施します。



## 攻玉社のわかりやすい授業で、不得意教科が得意教科に。

攻玉社の授業の魅力は、楽しくわかりやすいことです。教科書に加え、先生方の作ったプリントにも、最新のデータや大学入試に向けた問題が記載されています。2020年の大学入試改革に向け、定期試験の問題も、現代文・社会では記述が多く、数学・英語では問題をワンパターンで解くよりも、さまざまな方向から考え、知識をフル活用して解く問題がほとんどです。

僕は小学生のころ国語がとても不得意で、中学での国語の授業に不安がありましたが、攻玉社の授業では、ただ文章を考えるのではなく、文章を読み解く上でのヒン

トを生徒全員で探り、さらに自分で考えることで、より文章の深みがわかるようになりました。今では国語が得意教科の一つになりました。

一つひとつの努力を積み重ねながら、これからも将来に向けて日々頑張っていきたいです。



中学3年

内田啓太くん